

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

椎塚 俊裕 議員

当市の働き方改革への取り組み

議員 当市の働き方改革について、部署別、月別の時間外勤務時間数の比較と、忙しい部署への他部署からの応援体制の状況について伺います。

議員 事務の縮減を図っています。議員 人事異動の時期について提案です。行政は一般的に、年度末の2月から年度初めの5月、6月くらいまでが、業務のピーク時期です。同様に、年末年始も業務が増えることはデータ上で出ています。ならば、1年の中で業務が少し落ちてく7月頃の異動がベターではないでしょうか。さらに、7月にすることで翌年度の事業も予算から携われるという点では、業務がスムーズに流れ、メリットが多いと思います。

総務部長 平成29年度の年間平均時間外勤務時間数で、最も多い部署は危機管理課で330時間です。また、月別の1人当たりの平均時間外勤務時間数は、2月の税務課が最も多く69・5時間で、1年間の一月当たりの平均10・1時間を大きく上回っています。要因は、個人市県民税の申告及び賦課事務や年度更新時期に関連する業務等によるものです。

これらの業務分野や時期による業務量の増減に対応し、毎年2月、3月の税の申告相談事務において、所管課の職員以外にも全庁的な事務応援体制を整え、多くの職員が申告相談事務に従事することで、時間外勤



▲働きやすい環境を目指して

掲載以外の質問項目

- ◆指定管理の体系的課題
- ◆外国人在留資格見直しへの対応

第4回定例会では3つの常任委員会が開催されました。本会議における委員長報告の一部を掲載します。

総務

市町の境界変更に関する議決事件の変更についてほか、議案8件について審査しました。

牛久市（利根町）の公の施設を本市住民の使用に供させることに関する議決事件の変更について、「牛久市、利根町と、それぞれ協定に基づき施設を相互利用してありますが、利用状況等を教えてください」との質疑に対し、「牛久市の施設で、龍ヶ崎市民が最も多く利用しているのは図書館です。平成29年度は約2万7000冊の貸出を受けています。運動公園の卓球場やテニスコート等の利用も比較的多い状況です。利根町についても図書館が多く利用されています。龍ヶ崎市民への貸出割合は、全体の約10%です。多目的ホールや音楽室がある生涯学習センター、上曽根運動公園や四季の丘第2公園のテニスコートも龍ヶ崎市民が多く利用しています」との答弁があり、採決の結果、いずれも全員異議なく了承しました。

文教福祉

龍ヶ崎市歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例についてほか、議案14件について審査しました。

龍ヶ崎市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例について、委員から「今回の制度改正の対象者は何人いますか」との質疑に対し、執行部から「10月末現在、精神障害者保健福祉手帳1級の交付者は37名で、このうち20名は既にマル福の受給要件を満たしていましたので、残りの17名が今回の拡充の対象者になります」との答弁があり、さらに、委員から「対象者は限られているので、障害者団体や家族会にも周知し、漏れないように対応していただきたい」との質疑に対し、執行部から「広報紙や市ホームページでの周知はもとより、手帳1級交付者へ直接お知らせする等、より丁寧な周知方法を検討してまいります」との答弁があり、採決の結果、全員異議なく了承しました。

環境生活

龍ヶ崎市空家等の適正な管理に関する条例についてほか、議案18件、報告1件、陳情1件について審査しました。

龍ヶ崎市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について、「佐貫駅の利用者の減少に伴って、駐輪場の利用者も減少しているとのことですが、駐輪場の利用料を安くすれば、利用が増えることも考えられると思います。条例の改正をするにあたって、使用料の値下げは検討されたのでしょうか」との質疑に対し、「利用者が減っていることで、使用料については常に課題として検討しています。ただ、民間の駐輪場も、現実的に若干空きがある状況ですので、使用料については現状維持ということにしています」との答弁があり、採決の結果、全員異議なく了承しました。